

第2章 子ども・家庭をめぐる現状と課題、方向性と主な取り組み

1 安心して子どもを産み育てられるまちをつくる

(1) 母子保健の充実

～安心して産み育てる～

現状・課題

● 母子保健は、生涯を通じた健康の出発点であると同時に、将来の生活習慣病予防等につながるなど、次の世代を健やかに育てるための基盤となるものであり、大変重要です。

● 子育ての出発点である妊娠・出産の時期や産後間もない時期を安心して過ごすことが、親の成長を促し、これから始まる子育ての生活に良い影響を与えることにもつながります。

● 親にとって、産前産後は、新たな命との出会いに喜びを感じる一方、心身ともに不安定になる時期でもあります。かつては、里帰り出産を含め、家族内でのサポートが多くありましたが、晩婚化・晩産化、家族形態の多様化など社会情勢が大きく変化する中、誰の支援も受けずに育児をしている親も増えており、子育て家庭の負担が大きくなっています。

● 核家族化や地域での人間関係の希薄化などから、自身が親になるまで子どもと触れ合う機会がなく、基本的な知識や情報がないまま、初めての子育てに向き合わなければならない家庭もあります。また、産後の心身ともに不安定な時期に、赤ちゃんの泣きへの対応や授乳のタイミングに戸惑い、これでいいのかと不安になる家庭もあり、こういった家庭への支援は重要です。

方向性

● 妊娠初期から出産・子育て期において、こども家庭センターと関係機関が協働して、支援の必要な家庭を早期に発見し、情報やサービスの提供・支援等を行うことにより、妊産婦とその夫（パートナー）や家族が、たとえ心配があっても早期に相談して解消できるような、安心して出産・育児ができる切れ目ない支援の仕組みをつくっていきます。

● 母子の健康の保持増進を図るための母子健康診査や保健指導等の実施、また、思春期の心と体の発達を理解し、自他の心と体を大切にすることができるよう思春期健康教育などの取り組みを充実していきます。

主な取り組み

①安心して妊娠・出産できる仕組みづくり

妊娠・出産・産後の時期を健やかに過ごし、母子の健康が確保されるよう、母子健康手帳の交付、妊産婦や乳幼児の健康診査、産後ケア事業、こども家庭センターでの相談事業等、妊娠期、出産期、子育て期の切れ目ない支援体制の構築を、関係機関と連携して図ります。

■母子健康手帳の交付〔子育て支援課〕

各区役所保健福祉課では、妊娠の届出を受けて、母子健康手帳を随時交付しています。

母子健康手帳は、妊娠・出産・育児に関する母と子の健康と成長の記録であり、妊婦や乳幼児に関する保健・育児の情報源にもなっています。

交付時には手帳の使用法の説明や、妊娠中の生活や健康等についての個別相談にも応じています。

◆交付状況

年度	妊娠届出数	母子健康手帳交付数
元	6,887件	6,985件
2	6,756件	6,851件
3	6,248件	6,332件
4	5,878件	5,963件
5	5,582件	5,659件

◆妊娠11週までに届け出をした人の率

年度	届出率
元	92.3%
2	93.5%
3	93.4%
4	94.0%
5	93.9%

資料：妊娠届出書集計

■両親学級等の実施〔子育て支援課〕

栄養士や歯科衛生士、保健師、助産師などが連携して、出産や子育てに必要な知識や情報を提供するための両親学級、母親学級、多胎児教室などを実施しています。

○両親学級

各区役所保健福祉課において、土・日曜日など父親の仕事が休みの日に沐浴や妊婦擬似体験等の実習を取り入れた両親学級を開催し、夫婦で出産・育児に取り組む大切さを学ぶとともに、子育ては男女がともに担うものという意識を促す機会としています。

◆実施状況

年度	開催回数	受講者数
元	28回	1,063人
2	22回	424人
3	30回	534人
4	34回	731人
5	33回	1,086人

○母親学級

区役所などにおいて、妊娠中の健康管理や育児に必要な知識を中心に、講義・妊婦体操や沐浴の実習・仲間づくりのための交流会などを取り入れた学級を開催しています。

◆実施状況

年度	開催回数	参加延人数
元	56回	663人
2	36回	192人
3	55回	317人
4	58回	561人
5	56回	521人

■母子健康診査〔子育て支援課、保健福祉局健康推進課〕

母子の健やかな発達を支援するため、妊婦や乳幼児に対する健康診査や新生児マススクリーニング検査等の公費助成を実施しています。

○妊婦健康診査

妊婦の健康管理のため健康診査を実施しています。母子健康手帳を交付した際にお渡しした助成券を利用して、登録医療機関で受診します。

- 対象者 妊婦
- 助成回数 14回（多胎妊婦は追加で5回助成あり）
- 実施場所 県内の登録医療機関 等

◆受診状況（初期検査）

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	6,763人	6,995人	96.7%
2	6,492人	6,710人	96.8%
3	6,164人	6,211人	99.2%
4	5,464人	5,553人	98.4%
5	5,410人	5,467人	99.0%

○妊産婦歯科健診

妊産婦の健康の保持増進及び歯と口の健康づくりを進めるために、歯科健診及び保健指導を実施しています。母子健康手帳を交付した際にお渡しした受診票を利用して、登録歯科医療機関で受診します。

- 対象者 妊娠中から出産後1年以内の方
- 実施場所 市内の登録歯科医療機関

◆受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	1,932人	7,159人	27.0%
2	1,977人	6,748人	29.3%
3	2,119人	6,241人	34.0%
4	2,140人	5,579人	38.4%
5	1,991人	5,529人	36.0%

○乳幼児健康診査

乳幼児の健康管理のため健康診査を実施しています。母子健康手帳に綴じ込まれている受診券を利用して、登録医療機関で受診します。

- **対象者** 乳児（4か月児・7か月児）
1歳6か月児、3歳児
- **健診内容** 一般の健康診査
歯科健康診査
（1歳6か月児・3歳児のみ）
視聴覚健康診査（3歳児のみ）
- **実施場所** 市内の登録医療機関
歯科は市内の登録歯科医療機関
- **その他** 先天代謝異常症等検査（生後5～7日）

◆先天性代謝異常

年度	検査総数	初回検査数	再検査数
元	8,369人	8,227人	142人
2	7,984人	7,810人	174人
3	7,814人	7,627人	187人
4	7,319人	7,128人	191人
5	6,895人	6,705人	190人

◆先天性甲状腺機能低下症

年度	検査総数	初回検査数	再検査数
元	8,368人	8,227人	141人
2	7,998人	7,809人	189人
3	7,850人	7,627人	223人
4	7,330人	7,128人	202人
5	6,891人	6,705人	186人

◆タンデムマス・スクリーニング

年度	検査総数	初回検査数	再検査数
元	8,263人	8,227人	36人
2	7,835人	7,809人	26人
3	7,656人	7,627人	29人
4	7,150人	7,128人	22人
5	6,726人	6,705人	21人

◆4か月児健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	6,650人	6,764人	98.3%
2	6,446人	6,549人	98.4%
3	6,271人	6,382人	98.3%
4	5,839人	5,949人	98.2%
5	5,492人	5,563人	98.7%

○受診結果

年度	異常無	要観察	要精密	要医療	治療中
元	5,360人	773人	72人	57人	388人
2	5,187人	746人	81人	66人	366人
3	5,111人	672人	64人	61人	363人
4	4,792人	585人	81人	45人	336人
5	4,552人	529人	81人	39人	291人

◆7か月児健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	6,903人	7,024人	98.3%
2	6,539人	6,613人	98.9%
3	6,320人	6,404人	98.7%
4	5,883人	5,973人	98.5%
5	5,716人	5,749人	99.4%

○受診結果

年度	異常無	要観察	要精密	要医療	治療中
元	5,150人	1,274人	55人	44人	380人
2	4,944人	1,099人	80人	52人	364人
3	4,836人	1,037人	66人	55人	326人
4	4,492人	1,014人	77人	28人	273人
5	4,355人	1,010人	60人	21人	270人

◆1歳6か月児健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	7,125人	7,330人	97.2%
2	6,723人	6,780人	99.2%
3	6,315人	6,545人	96.5%
4	6,062人	6,305人	96.2%
5	5,639人	5,738人	98.3%

○受診結果

年度	異常無	要観察	要精密	要医療	治療中
元	5,476人	1,135人	95人	50人	369人
2	5,209人	1,055人	117人	45人	297人
3	4,875人	986人	120人	40人	294人
4	4,708人	949人	109人	28人	268人
5	4,331人	899人	110人	19人	280人

◆1歳6か月児歯科健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	5,248人	7,330人	71.6%
2	4,987人	6,780人	73.6%
3	4,964人	6,545人	75.8%
4	4,746人	6,305人	75.3%
5	4,434人	5,738人	77.3%

◆3歳児健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	7,182人	7,447人	96.4%
2	7,176人	7,147人	100.4%
3	6,571人	6,999人	93.9%
4	6,120人	6,496人	94.2%
5	6,194人	6,275人	98.7%

○受診結果

年度	異常無	要観察	要精密	要医療	治療中
元	5,047人	1,254人	363人	52人	466人
2	5,095人	1,198人	396人	60人	427人
3	4,700人	1,068人	311人	58人	434人
4	4,441人	920人	324人	37人	398人
5	4,481人	977人	273人	52人	411人

◆3歳児歯科健康診査

○受診状況

年度	受診者数	対象者数	受診率
元	5,097人	7,447人	68.4%
2	5,180人	7,147人	72.5%
3	5,142人	6,999人	73.5%
4	4,408人	6,496人	67.9%
5	4,427人	6,275人	70.5%

◆3歳児視聴覚健康診査

年度	受診者数	対象者数	受診率	再検査
元	7,115人	7,447人	95.6%	24人
2	7,076人	7,147人	99.0%	22人
3	6,488人	6,999人	92.7%	12人
4	6,040人	6,496人	93.0%	15人
5	6,096人	6,275人	97.1%	11人

■妊産婦・乳幼児なんでも相談〔子育て支援課〕

育児不安の軽減を図るため、市民センターなど身近な場所で、保健師による相談を定期的実施し、出産や子育て、子どもの成長発達についての個別相談や保健指導を行っています。また、子育てに関する知識の普及と啓発のために講話なども開催しています。

◆実施状況

年度	開催か所数	相談人数
元	134か所	26,646人
2	117か所	6,947人
3	129か所	8,989人
4	130か所	13,064人
5	130か所	17,404人

■妊娠相談ほっとナビ〔子育て支援課〕

不妊や不育症、予期せぬ妊娠などの妊娠や出産に関する悩み、プレコンセプションケアについて、専門の相談員が電話で相談に応じています。

- 専用電話番号 571-2305
- 相談日時 月～金（祝日、年末年始を除く）
9:00～12:00、13:00～17:00

◆実施状況

年度	相談件数
元	134件
2	139件
3	134件
4	145件
5	115件

■こんにちは赤ちゃん！小児科訪問事業

〔子育て支援課〕

産前から産後間もない妊産婦とその家族が、育児について、小児科医に何でも相談できるよう、産婦人科医等の紹介で小児科医を訪問し、保健指導を受けることができます。

◆実施状況

年度	紹介件数	指導件数
元	809件	728件
2	755件	671件
3	821件	706件
4	763件	689件
5	754件	693件

■産婦健康診査〔子育て支援課〕

産後うつを予防を図るため、概ね産後1か月以内の産婦に対する健康診査を実施しています。母子健康手帳に綴じ込まれている受診券を利用して、市内の登録医療機関で受診します。（令和2年10月19日開始）

○助成回数 1回（医師又は助産師が必要と認めた場合は2回まで）

◆実施状況（1回受診者のみ）

年度	受診者数	対象者数	受診率
2	2,462人	2,911人	84.6%
3	5,919人	6,432人	92.0%
4	5,571人	5,912人	94.2%
5	5,110人	5,541人	92.2%

■産後ケア事業〔子育て支援課〕

出産後1年未満の母子に対して、心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができるよう支援しています。

◆実施状況

年度	利用者数
2	677人
3	2,272人
4	3,189人
5	3,336人

■産前産後子育て支援ヘルパー派遣事業

〔子育て支援課〕

育児不安や負担の軽減を図るため、日中、家族等から家事や育児の援助が受けられない家庭にヘルパーを派遣し、支援を行っています。

（令和4年10月3日開始）

- 対象者 1歳未満の子どもがいる方
3歳未満で子どもが2人以上いる方（多胎児を含む）
妊娠中で体調不良により家事・育児の援助を必要とする方
流産又は死産から1年以内で、体調不調のため家事等が困難な方

◆実施状況

年度	利用延回数
4	457件
5	1,322件

○不妊検査費・治療費助成

医療保険が適用されない不妊検査・治療に関する費用を一部助成し、経済的負担の軽減等を図ります。

◆実施状況

年度	利用者数
3	18件
4	23件
5	9件

○専門相談

不妊や不妊症に悩むご夫婦等の精神的な負担を軽減するため、不妊専門相談を開設しています。

●電話相談 571-2305

月～金（祝日、年末年始をのぞく）

9：00～12：00 13：00～17：00

●面接相談 小倉北区役所内で専門医による不妊専門相談、専門員による不妊相談を、それぞれ月1回実施。事前予約（571-2305）が必要

◆相談件数

年度	相談件数
元	76件
2	66件
3	55件
4	57件
5	53件

■思春期保健連絡会〔子育て支援課〕

思春期の心身の変化を正しく理解し、自分自身の心と体を大切に健康教育を推進するため、医療、学校、行政等の思春期保健関係者による連絡会を開催し、現状の把握や課題の共有および連携強化を図るとともに、思春期健康教室の実施や保健指導関連イラスト素材集及び北九州市の子どもを知るためのファクトシートの作成など、思春期保健の対策について協議しています。

◆思春期健康教室の実施状況

年度	開催回数	受講者延べ人数
元	132回	7,373人
2	112回	3,454人
3	135回	7,130人
4	148回	7,198人
5	139回	6,257人

◆10代の人工妊娠中絶件数および率

年度	北九州市	福岡県	全国
29	247件 (11.4%)	973件 (8.2%)	14,128件 (4.8%)
30	203件 (9.5%)	940件 (7.9%)	13,512件 (4.7%)
元	160件 (7.6%)	762件 (6.5%)	12,678件 (4.5%)
2	145件 (7.2%)	616件 (5.3%)	10,309件 (3.8%)
3	121件 (6.1%)	515件 (4.5%)	9,093件 (3.3%)

資料：北九州市衛生統計年報、厚生労働省衛生行政報告例

注：率%は、15～19歳の女性人口千対

（ただし、28年度以前は15～19歳の日本人女性人口千対）

◆10代の出生数および率

年	北九州市	全国
29	103人 (4.7%)	9,898人 (3.3%)
30	118人 (5.5%)	8,778人 (3.0%)
元	118人 (5.6%)	7,782人 (2.7%)
2	90人 (4.5%)	6,948人 (2.5%)
3	72人 (3.6%)	5,542人 (2.0%)

資料：北九州市衛生統計年報、厚生労働省人口動態統計

注：率%は、15～19歳の女性人口千対

（ただし、28年度以前は15～19歳の日本人女性人口千対）

②乳幼児の健やかな発育・発達への支援

家庭訪問や乳幼児健康診査などで、子どもの成長発達を確認し、必要に応じて適切な医療や保健指導等につなげます。

また、子どもの心身の状態や発達・発育の偏り、親の育児経験不足等から、育児不安や子どもの育てにくさを感じる等、支援が必要な家族に対しては、関係機関と連携して継続支援するなど、子どもの健やかな成長等を支える支援体制づくりに努めます。

■のびのび赤ちゃん訪問事業〔子育て支援課〕

生後4か月までの赤ちゃんのいる全ての家庭を対象に区役所の保健師や助産師等の専門職が訪問し、赤ちゃんの健康状態、育児や産後の生活等について、幅広く相談に応じます。また、地域の主任児童委員等も子育て情報の提供を兼ねて訪問します。

◆生後4か月までの乳児がいる家庭への全戸訪問の割合

年度	全戸訪問の割合
元	94.6%
2	91.4%
3	94.3%
4	94.4%
5	97.6%

■育児教室等の実施〔子育て支援課〕

乳幼児の食事・睡眠等の基本的な生活習慣や、メディアとの付き合い方等子育てに関する知識の普及を図るため、赤ちゃんの育て方や子どもの心と身体の発育など育児に必要な知識を中心とした講義や交流会を取り入れた教室を開催しています。

○育児教室

区役所や市民センターなどにおいて、赤ちゃんの育て方や子どもの心と体の発育・しつけなど育児に必要な知識を中心に講義や交流会などを取り入れた教室を開催しています。

◆実施状況

年度	開催回数	参加延人数
元	414回	5,090人
2	135回	541人
3	132回	517人
4	199回	1,814人
5	266回	3,777人

○乳幼児栄養教室

乳幼児期の食事や栄養面での不安・悩みの軽減のため、区役所や市民センター等で調理実演・試食を行いながら指導相談に応じています。

◆実施状況

年度	離乳食教室		幼児栄養教室	
	回数	人数	回数	人数
元	120回	1,951人	106回	2,915人
2	105回	676人	21回	119人
3	128回	904人	25回	156人
4	122回	978人	27回	152人
5	124回	2,268人	38回	306人

■食を通じた乳幼児等の健康づくり事業

〔子育て支援課〕

妊産婦や乳幼児の食事に関する悩みや不安を解消するために、実習形式で学べる教室の開催および相談を行っています。

■親子ですすめる食育教室〔子育て支援課〕

乳幼児期からの正しい食事の仕方や望ましい食習慣の定着のために、幼稚園や保育所等において入所児童の保護者を対象に、乳幼児期の食育について栄養士の講話や調理実演などを行っています。

◆食育教室実施状況

年度	開催回数
元	34回
2	9回
3	13回
4	23回
5	27回

■フッ化物塗布〔保健福祉局健康推進課〕

幼児のむし歯を予防し、口腔の健全な育成を促すことを目的に、1歳6か月児・3歳児歯科健康診査を受診した幼児のうち希望する者にフッ化物塗布を実施しています。

■親子歯科健診【無料】〔保健福祉局健康推進課〕

保護者の口腔内状況を改善することで子どものむし歯予防効果が期待できます。親子でのむし歯予防を目的に、1歳6か月児歯科健康診査を受診した幼児の保護者のうち、希望する者に歯科健診を実施しています。

■4・5歳児歯科検診〔保健福祉局健康推進課〕

幼児の健康の保持・増進を目的として、幼稚園・保育所などの施設に歯科医師・歯科衛生士を派遣し、4歳児、5歳児を対象とした歯科検診を実施しています。

■わいわい子育て相談〔子育て支援課〕

友達とうまく遊べない、落ち着きが無いなど、子どもの心や体の発達や子育て不安に関する相談に、小児科医師、臨床心理士、作業療法士、保健師、保育士などの専門スタッフが各区役所保健福祉課で応じています。小倉北区・小倉南区・八幡西区は月2回、その他の区は月1回開催しています。（事前予約必要）

◆実施状況

年度	実施回数	相談者数
元	101回	351人
2	95回	257人
3	116回	360人
4	112回	343人
5	116回	363人

■精神発達相談〔子ども総合センター〕

1歳6か月児・3歳児健康診査などにおいて精神発達面で問題のある幼児について、児童心理司による精神発達相談を各区役所保健福祉課で行っています。事前に予約が必要です。

③ 養育支援の必要な家庭に対する支援の充実

若年や多胎、産前産後の心身の不調、子どもの状況など、養育支援の必要な家庭を早期に把握し、関係機関と連携しながら、専門職の訪問指導や訪問指導員の派遣等により継続的支援を行う体制を充実していきます。

■妊産婦訪問指導〔子育て支援課〕

妊婦健康診査の結果や妊産婦からの連絡などに基づき、保健師や助産師等が家庭を訪問し、妊娠中の健康管理や育児に関する保健指導を行っています。

◆実施状況

年度	妊 婦		産 婦	
	実人数	延人数	実人数	延人数
元	132人	213人	5,794人	6,720人
2	117人	165人	4,881人	5,481人
3	94人	159人	5,482人	6,034人
4	144人	221人	5,169人	5,673人
5	121人	194人	5,489人	6,025人

■養育支援訪問事業（専門的相談支援）

〔子育て支援課〕

出産後間もない時期やさまざまな原因で養育が困難になっている家庭に対して保健師、助産師などが訪問し、子育てに関する情報提供や専門的支援を行っています。

◆実施状況

年度	訪問延件数
元	3,312回
2	2,728回
3	2,758回
4	2,735回
5	3,091回

■乳幼児訪問指導（新生児・未熟児等含む）

〔子育て支援課〕

乳幼児健康診査の結果や親からの連絡などに基づき、保健師などが家庭を訪問し、乳幼児の健康管理や育児に関する保健指導を行っています。

◆実施状況

年度	新生児		未熟児	
	実人数	延人数	実人数	延人数
元	120人	148人	158人	281人
2	46人	50人	122人	197人
3	26人	33人	81人	104人
4	60人	69人	59人	88人
5	51人	60人	58人	88人

年度	乳 児		幼 児	
	実人数	延人数	実人数	延人数
元	5,576人	6,393人	592人	1,049人
2	4,642人	5,185人	363人	547人
3	5,333人	5,816人	320人	541人
4	5,050人	5,561人	424人	583人
5	4,950人	5,342人	406人	566人

■乳幼児健康診査未受診者フォローアップ事業

〔子育て支援課〕

乳幼児健康診査の未受診者をリストアップし、保健師などが家庭訪問などを通して未受診の理由や現在の状態を把握し、受診勧奨を行いながら、虐待につながりやすい状況の早期把握など虐待予防の視点での支援を実施しています。また、子育て家庭に必要な支援や情報提供を行っています。

◆未受診者の状況

年度	フォローアップ支援者
元	1,080人
2	1,261人
3	870人
4	940人
5	826人

■養育支援訪問事業（家事・育児支援）

〔子育て支援課〕

若年の妊産婦や産後うつなど、養育支援を必要とする家庭に対して、育児専門の訪問指導員を派遣し、育児・家事支援を行っています。

◆実施状況

年度	世帯数	派遣回数
元	17件	134回
2	14件	157回
3	14件	180回
4	15件	220回
5	17件	150回

■多胎家庭支援事業〔子育て支援課〕

双子・三つ子など、多胎児を育てる保護者の孤立感、負担感を軽減するため、多胎育児経験者である多胎家庭ピアサポーターが訪問し、相談対応や多胎育児に関する情報提供、外出の支援などを行っています。

（令和3年7月1日開始）

年度	多胎家庭ピアサポーター訪問事業	多胎家庭外出支援事業	
		登録世帯	利用回数
3	16回	21世帯	0回
4	19回	14世帯	7回
5	18回	17世帯	5回

◆妊婦健康診査結果（尿蛋白（+）以上）

年度	尿蛋白（+）以上の割合
元	6.0%
2	6.2%
3	6.2%
4	5.8%
5	5.8%

資料：北九州市妊婦健康診査受診結果

◆子どもの健康や食事について悩みや不安を感じている人の割合（就学前児童の保護者）

年度	病気や発育・発達に関すること	食事や栄養に関すること
3	10.5%	6.7%
4	13.3%	8.5%
5	12.2%	8.7%

資料：「元気発進！子どもプラン(第3次計画)」に関する市民アンケート調査（令和2年～令和5年度）

◆父親・母親の喫煙率

年度	父親	母親
元	40.2%	5.1%
2	38.7%	5.5%
3	35.4%	5.5%
4	35.5%	5.6%
5	34.7%	6.1%

資料：北九州市4か月児健診アンケート

◆「産後うつ病質問票」の実施結果

年度	実施件数	継続支援者数
元	5,796件	897件（15.5%）
2	5,474件	603件（11.0%）
3	5,515件	550件（10.0%）
4	5,261件	336件（6.4%）
5	5,391件	289件（5.4%）

資料：北九州市「産後うつ病質問票」実施結果

◆低出生体重児（2,500g未満）の出生数に対する割合

年	出生数に対する割合
29	9.8%
30	9.0%
元	9.9%
2	9.4%
3	9.3%

資料：北九州市衛生統計年報

◆多胎児の出生数に対する割合

年	多胎児の出生数に対する割合
29	2.05%（151件）
30	1.66%（119件）
元	1.87%（124件）
2	1.81%（117件）
3	2.08%（131件）

資料：北九州市衛生統計年報